



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 四国化成工業株式会社  
 コード番号 4099 URL <http://www.shikoku.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 兼 C. E. O. (氏名) 玉城 邦男  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 片山 和彦 (TEL) 0877-22-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	36,074	△2.6	5,310	△11.1	5,940	△6.3	4,048	△2.2
28年3月期第3四半期	37,045	4.2	5,974	39.3	6,338	31.6	4,139	26.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 5,678百万円(20.5%) 28年3月期第3四半期 4,711百万円(△12.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	69.28	—
28年3月期第3四半期	70.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	79,834	59,533	73.8
28年3月期	77,510	54,855	70.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 58,884百万円 28年3月期 54,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	8.50	16.00
29年3月期	—	8.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	△2.5	6,400	△19.7	6,600	△19.5	4,500	△7.3	77.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	58,948,063株	28年3月期	58,948,063株
29年3月期3Q	520,403株	28年3月期	516,801株
29年3月期3Q	58,429,870株	28年3月期3Q	58,435,617株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られますが、企業収益や設備投資の先行きについては、為替相場の乱高下の影響や新興国経済の減速等により不透明な状況が続いています。

一方、世界経済は、米国を中心として緩やかな回復が継続していますが、米国経済の先行きについては、新政権の政策に関する不確実性が懸念されます。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の当社グループの売上高は360億74百万円（前年同期比2.6%の減収）、営業利益は53億10百万円（前年同期比11.1%の減益）、経常利益は59億40百万円（前年同期比6.3%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は40億48百万円（前年同期比2.2%の減益）と、いずれも前年を下回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①化学品事業

##### （無機化成品）

ラジアルタイヤ向け原料である不溶性硫黄は、販売が拡大しましたが、円高の影響を受け収益性が低下しました。レーヨン・セロハン向けの二硫化炭素は、輸出が低調に推移しました。浴用剤・合成洗剤向けの無水芒硝は、堅調に推移しました。

##### （有機化成品）

殺菌消毒剤シアンル酸誘導品は、海外市場の開拓に努め、国内外ともに好調に推移しました。

##### （ファイン ケミカル）

プリント配線板向けの水溶性防錆剤タフエースを主力製品とする電子化学材料は、販売が拡大しましたが、円高の影響を受け収益性が低下しました。エポキシ樹脂硬化剤（イミダゾール類）を中心とする機能材料は、新規開発品の市場開拓に努めました。

この結果、化学品事業の売上高は225億63百万円（前年同期比3.1%の減収）、セグメント利益は46億30百万円（前年同期比11.1%の減益）と、いずれも前年を下回りました。

#### ②建材事業

##### （壁材）

湿式壁材市場の停滞により低調に推移しました。

##### （エクステリア）

住宅分野は横ばいで推移しましたが、景観分野は低調でした。

この結果、建材事業の売上高は129億94百万円（前年同期比1.8%の減収）となりましたが、セグメント利益は20億32百万円（前年同期比3.0%の増益）と、前年を上回りました。

## 〔参考情報〕

## 【販売実績】

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	前年同期比(%)
化学品事業			
無機化成品 (百万円)	10,846	9,817	90.5
有機化成品 (百万円)	6,848	7,351	107.3
ファイン ケミカル (百万円)	5,588	5,395	96.5
小計 (百万円)	23,284	22,563	96.9
建材事業			
壁材 (百万円)	1,568	1,549	98.8
エクステリア (百万円)	11,667	11,445	98.1
小計 (百万円)	13,235	12,994	98.2
報告セグメント計 (百万円)	36,519	35,558	97.4
その他 (百万円)	525	516	98.3
合計 (百万円)	37,045	36,074	97.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## 【海外売上高】

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	売上高 (百万円)	連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	売上高 (百万円)	連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)
アジア	7,147	19.3	5,918	16.3
北米	4,049	10.9	4,276	11.9
その他の地域	1,545	4.2	1,643	4.6
合計	12,742	34.4	11,837	32.8
連結売上高	37,045		36,074	

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

総資産は、前連結会計年度末比23億24百万円増加し、798億34百万円となりました。主な増加は、投資有価証券19億13百万円、主な減少は、受取手形及び売掛金7億90百万円であります。

負債は、前連結会計年度末比23億54百万円減少し、203億1百万円となりました。主な減少は、未払法人税等12億27百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末比46億78百万円増加し、595億33百万円となりました。主な増加は、利益剰余金30億33百万円、その他有価証券評価差額金16億47百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.0%から73.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想は、当初の計画(平成28年4月26日発表)を変更しておりません。なお、下期の主要な為替レートは、105円/米ドル、115円/ユーロと想定しております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

#### (繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,075	20,972
受取手形及び売掛金	13,780	12,990
電子記録債権	1,086	1,094
商品及び製品	5,805	5,525
仕掛品	68	46
原材料及び貯蔵品	2,542	2,322
繰延税金資産	712	772
その他	185	164
貸倒引当金	△6	△1
流動資産合計	44,251	43,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,226	5,301
機械装置及び運搬具(純額)	2,661	2,563
土地	8,843	8,804
建設仮勘定	950	2,047
その他(純額)	526	518
有形固定資産合計	18,209	19,235
無形固定資産	326	264
投資その他の資産		
投資有価証券	13,706	15,620
繰延税金資産	270	113
その他	749	718
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	14,723	16,448
固定資産合計	33,258	35,947
資産合計	77,510	79,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,772	7,060
短期借入金	1,930	1,930
1年内返済予定の長期借入金	139	148
未払法人税等	1,729	502
役員賞与引当金	82	60
その他	4,762	3,883
流動負債合計	16,415	13,584
固定負債		
長期借入金	1,622	1,595
繰延税金負債	91	595
再評価に係る繰延税金負債	1,349	1,349
役員退職慰労引当金	98	110
退職給付に係る負債	2,204	2,213
資産除去債務	343	344
その他	529	507
固定負債合計	6,239	6,716
負債合計	22,655	20,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,867	6,867
資本剰余金	5,741	5,741
利益剰余金	37,479	40,513
自己株式	△308	△312
株主資本合計	49,779	52,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,445	4,092
繰延ヘッジ損益	38	△72
土地再評価差額金	2,280	2,301
為替換算調整勘定	△83	△55
退職給付に係る調整累計額	△220	△192
その他の包括利益累計額合計	4,460	6,073
非支配株主持分	614	649
純資産合計	54,855	59,533
負債純資産合計	77,510	79,834



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	37,045	36,074
売上原価	21,979	21,612
売上総利益	15,066	14,462
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	2,938	2,935
広告宣伝費	433	472
給料	1,590	1,601
役員賞与引当金繰入額	55	61
退職給付費用	147	148
役員退職慰労引当金繰入額	14	14
研究開発費	984	898
その他	2,926	3,020
販売費及び一般管理費合計	9,091	9,152
営業利益	5,974	5,310
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	443	567
為替差益	—	118
雑収入	23	40
営業外収益合計	476	734
営業外費用		
支払利息	15	13
売上割引	89	88
為替差損	5	—
雑損失	2	2
営業外費用合計	112	103
経常利益	6,338	5,940
特別利益		
固定資産売却益	—	13
投資有価証券売却益	—	0
補助金収入	17	14
特別利益合計	17	28
特別損失		
固定資産売却損	—	12
固定資産除却損	63	34
特別損失合計	63	46
税金等調整前四半期純利益	6,291	5,922
法人税等	2,097	1,833
四半期純利益	4,194	4,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	55	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,139	4,048

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	4,194	4,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	480	1,645
繰延ヘッジ損益	9	△111
為替換算調整勘定	1	27
退職給付に係る調整額	25	27
その他の包括利益合計	516	1,590
四半期包括利益	4,711	5,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,651	5,640
非支配株主に係る四半期包括利益	59	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	化学品事業	建材事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,284	13,235	36,519	525	37,045	—	37,045
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	1	164	165	△165	—
計	23,285	13,235	36,520	689	37,210	△165	37,045
セグメント利益	5,208	1,974	7,182	80	7,263	△1,288	5,974

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム事業及びフード事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,288百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,288百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	化学品事業	建材事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,563	12,994	35,558	516	36,074	—	36,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	3	4	146	150	△150	—
計	22,564	12,997	35,562	663	36,225	△150	36,074
セグメント利益	4,630	2,032	6,663	78	6,742	△1,431	5,310

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム事業及びフード事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,431百万円には、セグメント間取引消去△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,427百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。